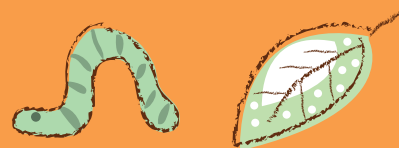


病害虫の豆知識



せっかく大切に育ててきた花や野菜に虫がついたらガッカリ！
被害を最小限に抑えるには「早期発見」「早期防除」がとっても大切！！

たとえば…「粉がついたみたいに葉が白い…」

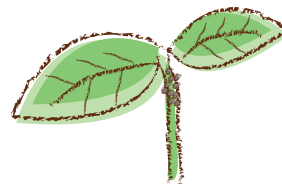
<うどんこ病>



- 🌞 発生時期
4～11月(5～7月、9～11月に多く発生)
- 🌞 草花、野菜、樹木などほとんどの植物に発生

たとえば…「新芽や葉裏に 2～4mmの
小さい虫がいっぱい…」

<アブラムシ>



- 🌞 発生時期
3～10月(4～6月、9～10月に多く発生)
- 🌞 草花、野菜、樹木などほとんどの植物に発生



使い方カンタン!!
そのまま使用できます。



使い方がちょっと難しいけど
たくさん薬を散布する時はべんい！



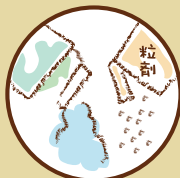
「スプレー剤」

- ・ すすめる手間がなくラクラク。
- ・ 植物の近くで散布しても冷害が出ません。
- ・ ポイント散布ができます。



「エアゾール剤」

- ・ 30cm以上はなして使用して下さい。
- ・ 手をよごさず手軽。



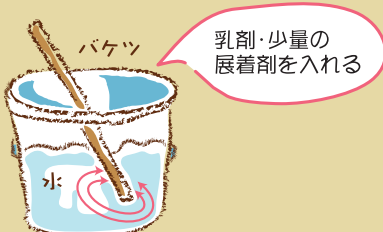
「粉剤」「粒剤」

- ・ そのままパラパラ散布。
- ・ 草丈の高い植物には不向。
- ・ 散布時、風による飛散に注意。



「乳剤」「液剤」「水和剤」

- ・ 少量の薬剤でたくさん
散布液が出来ます。
- ・ 希釈濃度を守って使用して下さい。



少量の展着剤を入れると
薬のつきがよくなります。



薬剤散布の時に使用するもの

アームカバー



大量に薬剤を散布する時、
高い庭木に散布する時は
皮膚の露出を
少なくして下さい。

虫がついている…
殺虫剤を！



なんとなく元気がない、葉の色が
いつもと違う…病気？ 殺菌剤を！！

Point

生理障害(水、肥料不足、肥料過多)と
病気の症状は似ているので迷った時は
植物をお店までお持ち下さい。
専門員がお答えします。

裏面チェック



植物によって使用できる薬剤が
違います。購入する際に必ず裏面の
適応作物と使用方法を
読んで下さい。

薬剤散布はこんな日に！！



晴れた日の朝か夕方がオススメ！



風が強い日、



雨が降っている時、



気温が上がっている時は

使用を避けて下さい。